

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和5年1月31日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	長野県市町村自治振興組合			代表者名	牛越 徹
担当者部署	電子自治体推進担当			連絡先電話番号	026-232-4921
担当者役職	事務局次長	担当者氏名	金原 平八	連絡先E-mail	
住所	380-8570 長野県長野市西長野加茂北143-8				

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	遠藤 守
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	県の構想に合わせたオープンデータの推進方法や、それに向けた効果的な研修の方法等、具体的な提案していただいた。 例) 市町村にとってメニューが増えてしまうので、必要なメニュー (防災分野等) に的を絞って効率性を上げることが大事 県はサービス提供からプラットフォーム提供に変わっていくのが良い 次年度は使い方、公開の仕方のアイデアを集める1年としてはどうか 等
アドバイザーへの要望事項	研修時のアイデア出しに関して、参加者から自由な意見を引き出すための導入部の検討

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (応募依頼より)	支援内容 (応募依頼より)	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年1月25日	支援・助言	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)
			10時00分	12時00分	
			活動時間 (分)	120	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	県職員 (2名)、組合職員 (4名)	6 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	長野県では2020年にオープンデータ取組率100%を達成したものの、データ数の拡充やオープンデータを活用した取り組みを行う団体の増加が少ない。 取り組み率100%を目指して、作成・公開したデータが一度も更新されずに、ホームページに掲載されているという団体もある。 どの程度の人数が研修 (第2回) に参加してくれるか疑問。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 研修の参加団体数・人数の確保 (昨年度 (7広域/10広域、13団体/77団体、17名) と同数かそれ以上) 市町村担当者に負担をかけず、データ連携基盤を活用するアイデアの収集 継続してアイデアを収集し、令和6年度以降の活発な利活用に繋げる 	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 県の構想を示し、この利活用のためのアイデアソンを実施する 県内で先進的、特徴的な取り組みをしている団体を取組内容や取組状況を発表してもらうことで、参加者からのアイデアを引き出しやすくする 	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 県が進めるデータ連携基盤の活用方法や展開方法についてのアドバイスをいただいた 研修の具体的なスケジュールや内容がまとまった AM: 県の構想説明+遠藤先生の講義+取り組み事例報告 PM: アイデア出し+ブレイクアウトセッション (グループ単位) +発表・質疑+講評 	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<ul style="list-style-type: none"> ・研修(第2回目)の詳細スケジュールについては、遠藤先生とメールでやり取りをしながら決定する ・研修における市町村の取組事例発表団体については、開催通知発出後の参加申し込み状況や事務局からの声かけの状況で当日までに決定する 	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 ※講演・セミナーは第2回目に実施	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> ・県が構築するデータ連携基盤の導入及び利用拡大 ・県内市町村が地域、広域で連携しオープンデータを提供する 	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認ください。
 なお、〈その他〉を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



